

保護者の皆様へ

目黒区立第十一中学校長
田井 俊行

新型コロナウイルス感染症対応についてのお願い

日頃より、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。
本校では、これまでと同様、生徒に対して、手洗い（登校時や給食前、体育の授業後、外遊びの後、トイレの使用後など）や、咳エチケット（ティッシュ・ハンカチや袖で口・鼻を覆う、マスクの着用など）の励行について指導するとともに、消毒や換気など、校内環境を整え、学校生活を安全に送れるように対応していきます。

都内における、感染状況が油断できない中、学校での感染リスクをより低減させるためには、御家庭における感染予防や健康管理が重要になります。下記の点に留意いただくとともに、不要不急の外出を控えるようお願いいたします

記

1 御家庭における生徒の健康管理

- (1) **毎日、登校前に検温の実施と風邪症状の確認**をしてください。
(37.5度以上の発熱、咳、のどの痛み、くしゃみ、鼻水、倦怠感、息苦しさ等)
- (2) **軽い風邪症状**（のどの痛みだけ、咳だけ、発熱だけなど）が見られる場合は、**自宅**で**休養**させてください。
- (3) **登校したら、健康観察カードを提出**してください。

2 御家庭（御家族全員）における感染予防

- (1) 咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底すること。
- (2) 風邪症状がある場合には外出を控え、やむを得ず外出する場合には、マスクを着用してください。
- (3) 家庭内で感染を広げないように、喚起や消毒を実施してください。
- (4) バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠などで抵抗力を高めていくことに心がけてくださるようお願いいたします。

3 外出時の配慮について

学校では、生徒たちに対し、不要不急の外出を控えると同時に、外出する場合においても、集団感染リスクである3つの条件（①換気の悪い密閉空間、②人が密集、③近距離での会話等が重なる場を避けるよう指導しております。この点についても、各御家庭において特段の御配慮をお願いいたします。

4 生徒、並びに御家族等が、新型コロナウイルス感染症に「感染した」または「感染者との濃厚接触が確認された」場合には、速やかに学校にも御一報ください。

※ 国内の感染状況では、御両親や祖父母が感染した後に子どもへ感染する例が認められています。また、若者世代は、新型コロナウイルス感染による重症化リスクは低いですが、このウイルスの特徴のせいで、こうした症状の軽い人が、重症化するリスクの高い人に感染を広めてしまう可能性があります。

家庭内全体で感染症対策と健康管理の徹底をお願いします。

問い合わせ先
目黒区立第十一中学校
副校長 武藤 了
養護教諭 木村 明子
TEL 03-3718-6506